

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	23-4	
PDCA	主要事業名	新病院アクセス道路改良事業	部課名	建設部土木課	担当 内線	加古 434		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 3 - 1 単位施策： 道路 全体事業期間： 令和 2 年度 ～ 6 年度 全体事業費等： 990,864 千円 会計 一般会計 歳出科目： 07.02.03.02.54						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用	
	事業概要等	事業概要： 新病院への救命、救急に関わる緊急車両の通行を確保するとともに、利便性の高いアクセス道路を整備する。						
		事業目的： 新病院への道路交通の利便性及び安全性を確保する。						
		事業内容： アクセス道路に係る道路改良工事等を行う。						
		問題点・課題等： 令和7年春の新病院開院に向け、着実に事業を進める必要がある。また、阿久比町や鉄道事業者と円滑な調整を行い、事業を進める必要がある。						
	予算額	主要事業とする理由						
	248,204 千円							
	財源内訳	新病院への円滑な交通環境の確保及び利用者の利便性と安全性を向上させるため。						
	市費	得られる成果						
	228,204 千円	新病院への円滑な交通環境が確保されるとともに、災害時には、救命救助をはじめ、物資供給などの応急活動のために、緊急車両の輸送路として機能する。						
	国費							
	20,000 千円							
	県費							
	0 千円							
	その他							
0 千円								
D 実績値と得られた成果と	決算額	得られた成果						
	234,857 千円	境界確定測量等を実施し、地権者と交渉した結果、必要な用地を買収することができた。また、道路改良工事の実施により、新病院への円滑な交通環境の確保に向けた整備を進めることができた。						
		成果指標						
						令和5年度	単位	
	事業進捗率	実績値		56.7		%		
		目標値		54.8		%		
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 新病院周辺道路の整備については、一部残っていた用地を買収し道路改良工事を行ったほか、知多横断道路からの緊急車両退出路の詳細設計を行うとともに、半田市・常滑市・道路公社と3者協定を締結し、工事実施に向けた準備を進めることができた。阿久比町道については、名鉄や阿久比町などと協議を進めて工事を発注し、道路拡幅等の整備を進めることができた。						
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	改善推進 引き続き、新病院周辺道路の整備を着実に進めていく必要がある。また、アクセス道路の円滑な交通環境を確保するため、関係機関との協議及び進捗管理を行い、令和7年春の新病院開院に向け道路改良工事を完了させる。						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用